

3.12を忘れない

# つきいち 月1原発映画祭 + 交流カフェ

～映画で見る・知る・感じる原発～

第5回 9月1日(土) @谷中の家 (台東区谷中3-17-11)

【昼の部】15:00～16:30 (映画のみ・お子さん連れ歓迎・ただし保育はありません)

【夜の部】17:30～20:30 (映画+交流カフェ) \*開場はどちらも30分前から

## 内部被ばくを生き抜く



**肥田舜太郎** (被爆医師)  
内部被ばくに警鐘を  
鳴らして66年

**鎌田實** (諏訪中央病院名  
誉院長、チェルノブイリ  
連帯基金代表等)  
白血病やがんの子ども  
達のために働き続ける

**児玉龍彦** (東京大学アイ  
ソトープ総合センター長)  
福島現場で働き  
発信する医師

**スモルニコワ・バ  
レンチナ** (小児科医)  
チェルノブイリで  
臨床医45年

放射性物質を呼吸や食べものを通じて体内に取り込んでしまう内部被ばくの影響について、肥田舜太郎、鎌田實、児玉龍彦、スモルニコワ・バレンチナの4医師が経験と研究に基づいて語ったドキュメンタリー。福島県二本松市で暮らし続けることを決めた一家の映像と合わせて、誰もが避けて通れなくなった内部被ばくの時代を生き抜く方法を探る。

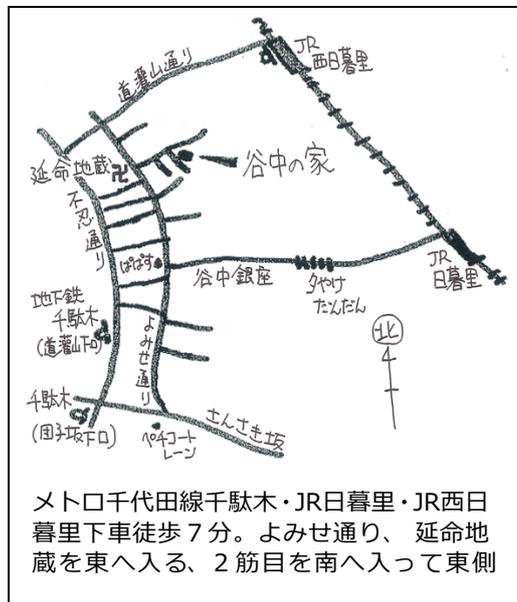
鎌仲ひとみ監督/80分 <http://www.naibuhibaku-ikinuku.com>

■参加費：600円 (中学生以下無料)

【交流カフェ】(夜の部の上映後、19時頃から)

ゲスト・コメンテーターとして、環境カウンセラーで、福島第1原発事故以降、生活者目線で語る「おそれて、こわがらず」をネット等で発信しつづけている権上かおるさんを迎え、日々の暮らしの中での放射能汚染への疑問や不安なども含めて語り合いたいと思います。(飲食代として、別途300～500円のカンパをお願いします。昼の部+交流カフェ参加もOKです)

■定員：昼/夜とも各30人 ■申込み方法：以下のいずれかの方法で必ず予約をしてください。①HPのフォームから【昼の部】<http://kokucheese.com/event/index/49035/>【夜の部】<http://kokucheese.com/event/index/49036/> ②電話 090-1265-0097 (植松) ③メール [uematsu@kkd.biglobe.ne.jp](mailto:uematsu@kkd.biglobe.ne.jp)



メトロ千代田線千駄木・JR日暮里・JR西日暮里下車徒歩7分。よみせ通り、延命地蔵を東へ入る、2筋目を南へ入って東側

主催 地域から未来をつくる・ひがし広場 ■<http://www.jtgt.info/>